

きょう開幕全日本レス 女子48^キ級出場へ



「小原選手と対戦したい」

清水目さん(野辺地西高) 心待ち

野辺地西高校1年の清水目優生さん(19)和田市在住。21日に東京・代々木第二体育館で開幕する天皇杯全日本レスリング選手権大会の48^キ級に、青森県内の高校生でただ一人出場する。国内トップクラスの選手と対戦できるとあって、清水目さんは「勝つ自信はないけれど、点数を取れたら。良い経験になる」と試合を心待ちにしている。

本来は40^キ級だが、ロンドン五輪選考も兼ねている天皇杯は48^キ級でエントリーした。小原日登美さん(八戸工大一高出)や山本美憂さんらと対戦する可能性がある。

8月の第17回全国高校女子選手権大会の40^キ級で優勝し、出場権を獲得。日頃は野辺地西高レスリング部初の女子部員として男子に国内トップ選手との対戦を心待ちにする清水目優生さん

交じって厳しい練習を積み、休日は父親の伸さん(三宅)が監督を務める十和田レスリングクラブで汗を流す。

清水目さんは「期待と不安が半々ぐらいだけれど、怖いとは思わない。1回戦突破が目標。できれば小原選手と当たってみたい」と地元出身の有力選手との対戦を熱望。伸さんは「強い選手と当たって、いろいろな勉強して帰ってきてくれれば」と期待している。